

令和7年度

社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会

事業報告書

社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会

1. 法人運営事業

1) 理事会・評議員会・監査会開催状況

① 理事会

開催日（通知日）	出席者	協議事項
6月4日（水） （5月21日）	理事7名／7名 （松田・河原・渡邊・橋田・ 長谷・山本・門脇） 監事1名／2名（中井） 事務局1名（棚田）	議案第1号 令和6年度事業報告及び収支決算の承認について 報告第1号 令和6年度事業報告及び収支決算の監査報告について 議案第2号 令和7年度収支予算補正について 議案第3号 第20期理事・監事選任候補者選定について 議案第4号 第17期評議員選任候補者選定について 議案第5号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第6号 令和7年度定時評議員会の招集について
6月25日（水） （7月29日）	理事5名／7名 （松田・青山・河原・矢野・ 渡邊） 監事1名／2名（中井） 事務局1名（棚田）	議案第7号 会長及び副会長の選定について
8月14日（木） （8月6日） ※書面決議	理事7名／7名 （松田・河原・渡邊・ 黒田・長谷・青山・矢野） 監事2名／2名（中井・兼本）	議案第8号 社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会が行う通所介護事業 の廃止について 議案第9号 日吉津村社会福祉協議会就業規則の一部改正について 議案第10号 令和7年度第2回評議員会への提案について
9月9日（火） （9月1日）	理事7名／7名 （河原・橋田・長谷・黒田・ 矢野・松田・青山） 監事2名／2名（中井・兼本） 事務局1名（棚田）	報告（専決処分、会長職務執行状況、事業実施状況） 議案第11号 筋力向上トレーニング事業の終了と介護予防・地域ささえ 拠点整備について 議案第12号 令和7年度収支予算補正について 議案第13号 定款等の変更について 議案第14号 日吉津村社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規則改 議案第15号 令和7年度第3回評議員会の招集について
10月30日（木） （10月22日） ※書面決議	理事7名／7名 （河原・矢野・長谷・渡邊・ 黒田・青山・松田） 監事2名／2名（中井・兼本）	議案第16号 日吉津村社会福祉センターの一部の基本財産処分について 議案第17号 令和7年度第4回評議員会への提案について
12月5日（金） （11月25日）	理事6名／7名 （河原・松田・長谷・渡邊・ 青山・矢野・黒田） 監事1名／2名（中井） 事務局1名（棚田）	報告（専決処分、会長職務執行状況、事業実施状況） 議案第18号 定款変更（基本財産の処分）について 議案第19号 令和7年度収支予算補正について 議案第20号 令和7年度第5回評議員会の招集について
2月4日（木） （1月28日） ※書面決議	理事7名／7名 （松田・河原・渡邊・黒田・ 長谷・青山・矢野） 監事2名／2名（中井・兼本）	議案第21号 社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会の定款変更について 議案第22号 社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会日吉津村社会福祉 センター運営要綱の一部改正について 議案第23号 令和7年度第6回評議員会への提案について
3月9日（月） （2月16日）	理事7名／7名 （河原・長谷・青山・渡邊・ 黒田・矢野・松田） 監事1名／2名（中井） 事務局1名（棚田）	報告（専決処分、会長職務執行状況、事業実施状況） 議案第24号 令和8年度事業計画(案)について 議案第25号 令和8年度収支予算(案)について 議案第26号 日吉津村社会福祉協議会職員給与規定の一部改正(案)につ 議案第27号 福祉有償運送事業の廃止について 議案第28号 定款変更について（事業廃止、公益事業追加） 議案第29号 あい・あいサービス実施規定の改正について 議案第30号 私用車両の業務使用規定の改正について 議案第31号 令和7年度収支予算補正について 議案第32号 令和7年度第7回評議員会の招集について
3月27日（木） （3月20日） ※書面決議	理事7名／7名 （松田・河原・渡邊・黒田・ 長谷・青山・矢野） 監事2名／2名（中井・兼本）	議案第33号 令和7年度収支予算補正について 議案第34号 令和7年度第8回評議員会の招集について

② 評議員会

開催日(通知日)	出席者	協議事項
6月25日(水) (6月11日)	評議員7名/8名 (加藤・橋田・石田・森田・井田・三嶋・前田) 理事1名(松田) 事務局1名(棚田)	議案第1号 令和6年度事業報告及び収支決算について 報告第1号 令和6年度事業報告並びに収支決算に係る監査報告について 議案第2号 令和7年度収支予算補正について 議案第3号 第20期理事・監事選任候補者について
8月24日() (8月18日) ※書面決議	評議員8名/8名 加藤・橋田・石田・井田・三嶋・大下・篠原・横田	議案第4号 社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会が行う通所介護事業の 議案第5号 日吉津村社会福祉協議会就業規則の一部改正について
9月24日(水) (9月12日)	評議員7名/8名 (大下・橋田・石田・篠原・井田・三嶋・横田) 理事1名(松田) 事務局1名(棚田)	議案第6号 筋力向上トレーニング事業の終了と介護予防・地域ささえあ 拠点整備について 議案第7号 令和7年度収支予算補正について 議案第8号 定款等の変更について 議案第9号 日吉津村社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規則の改 議案第10号 日吉津村社会福祉センターの一部の基本財産処分について
11月5日(水) (10月31日) ※書面決議	評議員8名/8名 加藤・橋田・石田・篠原・井田・三嶋・大下・横田	
12月24日(水) (12月17日)	評議員7名/8名 (加藤・橋田・石田・篠原・三嶋・大下・横田) 理事1名(松田) 事務局1名(棚田)	議案第11号 定款変更(基本財産の処分)について 議案第12号 令和7年度収支予算補正について
2月10日(火) (2月5日) ※書面決議	評議員8名/8名 加藤・橋田・石田・篠原・井田・三嶋・大下・横田	議案第13号 社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会の定款変更について 議案第14号 社会福祉法人日吉津村社会福祉協議会日吉津村社会福祉 センター運営要綱の一部改正について
3月24日(火) (3月16日)	評議員7名/8名 (加藤・橋田・石田・篠原・井田・三嶋・大下) 理事1名(松田) 事務局1名(棚田)	議案第15号 令和8年度事業計画(案)について 議案第16号 令和8年度収支予算(案)について 議案第17号 日吉津村社会福祉協議会職員給与規定の一部改正(案)につ 議案第18号 福祉有償運送事業の廃止について 議案第19号 定款変更について(事業廃止、公益事業追加) 議案第20号 あい・あいサービス実施規定の改正について 議案第21号 私用車両の業務使用規定の改正について 議案第22号 令和7年度収支予算補正について
3月31日(火) (3月27日) ※書面決議	評議員8名/8名 加藤・橋田・石田・篠原・井田・三嶋・大下・横田	議案第23号 令和7年度日吉津村社会福祉協議会収支予算について

③ 監査会

開催日	出席者	監査事項
5月24日(金)	監事2名/2名(中井・兼本) 理事1名(松田) 事務局1名(棚田)	① 令和6年度事業報告等 ② 令和6年度計算関係及び財産目録

2) 会費・福祉基金設置状況

① 会費納入

・一般会費：円(一口1,000円)・・・加入率91%

	上1	上2	下口	海川	富吉	今吉	樽屋	合計
金額	123,000	135,000	169,000	135,000	155,000	142,000	19,000	878,000
会員世帯数	123	135	168	135	155	142	19	877
自治会世帯数	146	148	171	135	155	188	22	965

・賛助会費：円(一口2,000円)

役職名	金額	人数
村長・教育長・村議会議員	24,000	12
自治会長	12,000	6
評議員	14,000	7
社協役員・職員	14,000	7
地域住民	2,000	1
合計	66,000	33

② 福祉基金等設置状況

区分	令和7年度末	令和6年度末	増減
基本財産	1,000,000	1,000,000	0
日吉津村出捐金	21,132,000	21,132,000	0
村民出資金	7,840,000	7,865,000	-25,000
特別修繕費積立金	5,284,135	5,284,135	0
社協積立金	2,141,964	2,141,964	0
人件費積立金	0	0	0
修繕費積立金	0	0	0
退職給付引当金	980,700	980,700	0
合計	38,378,799	38,403,799	-25,000

3) 福祉センター・デイサービスセンター維持管理

① 修繕・設置箇所

内 容	金 額
・福祉センター バルク警報器修繕	270,600
・福祉センター 自動ドア修理	35,475
・福祉センター ALSOK 警備システム修繕	59,400
・福祉センター 2F感知器修繕	44,000
合 計	409,475

② 維持・管理

内 容	金 額
福祉センター・デイサービスセンター電気設備保守・管理	228,789円
福祉センター・デイサービスセンター機械警備 通年	528,000円
福祉センター・デイサービスセンターエレベーター保守 通年	640,200円
福祉センター・デイサービスセンター消防器具点検 年2回(9月17日、3月19日)	132,000円
福祉センター・デイサービスセンター空調機器点検・フィルター清掃 年2回(冷房期:7月6日、暖房期:	550,000円
福祉センター・デイサービスセンター業者清掃(年1回)、害虫駆除(年3回)	293,700円
福祉センター・デイサービスセンター周辺除草作業(職員) 適宜実施	0円
福祉センター・デイサービスセンター周辺・駐車場除雪作業 3回実施	165,000円

4) 広報事業

① 広報紙「ほっとはあと日吉津」発行状況(1,300部)全戸配布

発行月・号数	掲載内容
令和7年5月・No.205	○令和7年度事業計画及び予算 ○ボランティアのつどい実施 ○令和7年度共同募金助成事業 ○親子で書をたのしもう開催
令和7年7月・No.206	○令和6年度事業報告及び決算 ○七福会参加者募集 ○地域づくり講演会開催 ○生活福祉資金について
令和7年9月・No.207	○社協会費・赤い羽根共同募金のお祝い ○フレイル予防教室食事会開催 ○あい・あいサービスのご案内 ○デイサービス夏祭り実施
令和7年11月・No.208	○共同募金運動スタート ○子育て応援フェスタin HIEZU開催 ○日吉津村社会福祉協議会出資金 ○除雪ボランティア募集
令和8年1月・No.209	○会費・共同募金(法人募金)のお礼 ○高齢者支え愛訪問の実施 ○ボランティアフェスティバル開催 ○ボランティアスクール実施
令和8年3月・No.210	○赤い羽根共同募金実績報告 ○米一握り運動 ○社会福祉センター リニューアルイベン ○村指定ゴミ袋販売について

写真を多く使用するなど読みやすさを意識して作成しました。

② 日吉津村社会福祉協議会ホームページ

ホームページをリニューアルし、見易いようデザインや構成を見直しました。社協行事や新しい情報をお伝えしました。

2. 地域福祉推進事業

1) 地域福祉に関する事業

① 高齢者支え愛訪問および見守りマップづくり

地域にどのような方が暮らしているのかを知り、いざという時に助け合える「顔の見える地域づくり」を目指し、今年もボランティアの皆さまと一緒に80歳以上の高齢者を対象として支え愛訪問を行いました。

同時に見守りマップも作成し、訪問で得た情報を共有しながら、気にかけてい方と見守りができる方について話し合いました。

実施日	自治会	対象者数(訪問世帯数)	活動者数
11月4日	上1	39名(33世帯)	12名
10月26日	上2	37名(31世帯)	10名
11月20日	下口	63名(50世帯)	12名
10月19日	海川	40名(30世帯)	9名
10月9日	今吉	43名(37世帯)	13名
11月8日	富吉	46名(33世帯)	13名
11月15日	樽屋	7名(6世帯)	4名
	合計人数	275名(220世帯)	73名

② 支え愛マップづくり(災害時における支え愛地域づくり推進事業)

昨年度に引き続き自治会役員や防災組織メンバーに集まっただき、ハザードマップの情報と照らし合わせながら支援が必要な住民について話し合いました。また補助金を活用して災害時に役立つための発電機を購入されました。今後も地域主体で支え愛マップづくりを継続できるよう支援していきます。

実施日	自治会	事業名	参加者
2月22日	今吉	ステップアップ事業	5名

③ ふれあい・いきいきサロン

上2自治会「花水木の会」と、今吉自治会「にこにこ会」は、月1回住民主体で行われている高齢者のサロン活動ですが、社会福祉協議会も活動を支援しています。今年度は花水木の会にて消費生活相談を実施したほか、にこにこ会でeスポーツ(太鼓の達人)を実施しました。地域住民の主体性に沿った活動ができるよう、これからも支援していきます。

④ 凜風の会(独居高齢者の会)

実施日	内容(場所)	参加人数
6月25日	鳥取県立美術館	7名
9月17日	イオン日吉津店(買い物)	6名
3月11日	ヴィレステキッチン(桜餅づくり)	10名

⑤ 地域づくり講演会

実施日: 5月24日(土) 13:30~15:00

演題: 『“おたがいさま”が未来をつくる!~地域で考えるこれからの健康づくり~』

講師: 津山市役所 ども保健部健康増進課 安本勝博氏

参加者: 50名

健康で過ごすために必要な三本の柱身体活動・栄養・社会参加のうち「身体活動・社会参加」に焦点を当てた活動として津山市では「こけなからだ体操」を行っています。これについて動画を見ながら楽しくお話していただきました。

聴講者からは、「住民同士で集まって、自主的に活動する大切さを学んだ。ぜひ自分たちの自治会でも“こけなからだ体操”のような自分たちで集まって健康づくりをする場を作りたい」などの感想をいただきました。

2) 生活福祉資金貸付事業(県社協委託事業)

令和7年度 相談2件(未貸付)

新型コロナ特例償還フォローアップ支援 15件

新型コロナウイルス特例貸付の償還が始まっていますが、滞納が続いている方へは電話、訪問、面談等で生活状況の聞き取りを行い、返済猶予や少額償還の相談に応じています。コロナ特例貸付利用者の生活がコロナ以前に戻るよう、他の機関や制度と連携しフォローを続けていきます。

3) えんくるり事業(総合相談事業)

令和7年度利用件数 1件

鳥取県内の全県市町村社会福祉協議会と社会福祉法人が一体となって取り組む公益事業です。既存の福祉サービスや制度では解決できない生活困窮者への相談支援や、現物支給での対応を行います。

今年度は生活困窮世帯へ食料支援を行い、その後家計改善支援事業の利用へ繋げることができました。

4) 福祉用具・チャイルドシート貸出事業

- ① 車椅子貸出：6件
- ② チャイルドシート貸出：11件

5) 慶弔事業

- ① 寄付採納
 - 香典返し寄付：26件 705,000 (円)
 - 一般寄付：1件 1,224 (円)
 - イエローシートギフトカード：32,600円分
- ② 祭壇貸出：0件 0 (円)
- ③ 会員会葬参列 (香典)：32件 96,000 (円)
- ④ 会葬礼状：31件 184,140 (円)

6) 手話サークル

実施回数：24回 (毎月第1・第3月曜日 19:30~21:00)
参加人数：21名 (累計)
対象者：日吉津村内外の手話に興味がある方

7) 福祉団体事務局運営状況

- ① 日吉津村老人クラブ連合会 (吉崎勇会長)
- ② 日吉津村手をつなぐ育成会 (石川倫温会長)

3. 参加支援事業及びアウトリーチ等を通じた継続的支援事業 (重層的支援体制整備移行事業)

① 広報事業

・社協広報「ほっとはあと日吉津」へ事業掲載しました。
令和7年5月号掲載 1,300部発行 令和7年度事業計画・組織紹介、ボランティアの集い、書を楽しむ会
参加者募集 (七福会等)
令和7年7月号掲載 1,300部発行 令和6年度事業報告・決算報告、参加書募集、地域づくり講演会の開催
令和7年9月号掲載 1,300部発行 フレイル予防教室食事会 デイ夏祭り 七福会・若生会参加募集
令和7年11月号掲載 1,300部発行 子育て応援フェスタ 赤い羽根共同募金 七福会
令和8年3月号掲載 1,300部発行 福祉センター改修工事 赤い羽根共同募金 大山町ボランティア連絡会との

② アウトリーチ

社会とのつながりが希薄な方を訪問し、本人や家族との面談を通じ社会参加を促す。

訪問・面談	66回
電話	5回
同行	18回
その他	17回

③ 参加支援事業

協力団体リストを作成。老人クラブ連合会、デイサービスセンターへ事業説明。
相談があった際の体制づくりを行った。

④ 居場所作り

福祉センター改修工事

4. 生活困窮者のための地域づくり事業

①地域訪問見守り活動

自治会名	件数	訪問活動内容
上1	17件	・ 予防事業の案内とお誘い。
上2	18件	・ 困りごと等の訪問とその後のフォロー。
下口	18件	・ 講演会等の案内等による見守り。
海川	6件	・ 安否確認、困りごと把握。
富吉	17件	
樽屋	1件	
今吉	15件	
合計	92件	

民生児童委員、福祉推進員等地域住民と地域福祉担当職員が情報交換を行い、見守り訪問が必要と思われる方に訪問活動を行いました。介護予防事業の案内も含め部署内連携も図りながら進めていきました。

【生活困窮者自立支援事業】（日吉津村委託事業）

①総合相談事業

司法書士相談

5月15日（木）	中井健夫司法書士	相談件数：2件
8月21日（木）	宮城京佑司法書士	相談件数：3件
11月20日（木）	中井健夫司法書士	相談件数：1件
2月19日（木）	宮城京佑司法書士	相談件数：3件

鳥取県司法書士会へ司法書士の派遣を依頼し、年4回の法律相談を実施しています。

②自立相談支援事業

相談件数	支援回数	連携した機関・制度
15件	182回	えんくるり事業、生活福祉資金貸付制度、福祉事務所、就労支援専門員（県民福祉局地域福祉課）就労継続支援事業所、年金事務所、重層の支援体制整備事業（参加支援事業）

①相談からプランの策定と継続的支援に至るよう本人及び関係者へのアプローチを継続して行います。（今年度末時点プラン作成者5件）

②支援調整会議を行い、本人に必要な支援について関係機関で共有し、連携しました。（R7年度2回）

③継続的支援を行う者へプランに沿って毎月1回以上の電話、訪問等での面談を行い、必要に応じて制度・社会資源へ繋げるなどの調整を行っています。（支援回数上記の通り）

③家計改善支援事業

相談件数	支援回数	実施内容
4件	81回	毎月1回面談し、支出科目ごとに生活費を仕分け、相談者自身で適切な金銭管理ができるよう支援しています。相談者と共に貯蓄の目標額を定め、預金状況を視覚的に理解できるようグラフ化することで、年度当初よりも貯蓄を増やすことができました。

④放課後学習支援

回数	参加述べ人数	実施内容
38回	423名	CDやプリント教材を使い、学年別に算数・国語・理科・社会の学習支援や英会話、宿題の指導補助を行いました。

日吉津小学校5・6年生合計8名に対し、毎週水曜日の放課後、福祉センターにて、外部講師2名を依頼し「放課後学習会」を開催しています。わからないことはその都度質問し、子どもたちが自主的に学習できるよう支援しています。

【フードバンク事業】

対象件数	支援回数	実施内容
63件	134回	ワーカーズコープや行政等と連携し、県内各所から寄付された食糧を備蓄し、相談のあった方へ提供しています。今年度はフードバンクととっとりと連携し、備蓄米を配布し、生活状況について伺いました。

5. ボランティアセンター運営事業

- ボランティア連絡協議会開催
令和7年1月3日(木) 参加者8名
協議事項：令和7年度事業計画について、ボランティアの集いについて等
- ボランティアフェスティバル関係
ボランティアフェスティバル実行委員会
第1回 令和7年8月5日(火) 8名 ・正副委員長の選出・ボラフェスの内容について協議
第2回 令和7年9月3日(水) 9名 ・イベントの内容について、パネル展示について・ボランティアの募集について
第3回 令和7年10月1日(水) 6名 ・タイムスケジュールについて・当日の参加者や役割について
第4回 令和7年10月21日(火) 6名 ・当日のスケジュールと担当者について・最終確認
ボランティアフェスティバル 事前準備 令和7年10月31日(金) 8名 机・いすの移動等
- ボランティアフェスティバル開催
実施場所 日吉津村社会福祉センター（玄関ロビー、ホール、ボランティア控室、2階大広間等）
1日目 令和7年11月1日(土) 展示のみ
2日目 令和7年11月2日(日) 各ブースによるイベント等 参加者約名150名
『多世代交流』と『災害時の備え』をテーマとし、ボランティア団体・個人を中心に、小学生ボランティア、岡山県津山市にある美作大学の学生さんにも協力してもらいながら実施しました。
内容・ボランティア活動紹介パネル展示、作品展示・炊き出し体験（日赤）・新聞スリッパづくり、防災かるた（美作大学）
・たからものバトンタッチ※子ども服譲渡会（子育てサークルひまわり）・ニュースポーツコーナー(老人クラブ)
・日吉津海岸の流木や松ぼっくり等を使った作品づくり（クリーンパークを護る会）・クイズラリー、体験ラリー
・まな板割り・赤い羽根共同募金コーナー
来場者とボランティアがふれあい、幅広い世代にボランティアについての情報発信する機会となりました。
- ボランティアスクール開催
令和8年9月30日（火） 4年生34名
内容：昨年度に引き続き日吉津小学校児童に向けて体験学習を行いました。4年生には『障がい者の理解について』をテーマに車椅子体験を行いました。車椅子の自走、介助（障害物をおいて）を体験してもらい、「誰かのために自分にできること」について考え、日常的な実践につながる学習を目指しました。
- ボランティアの集い
令和7年12月9日（火） 参加者：日吉津村7名、大山町5名
内容：大山町ボランティア連絡協議会との交流 ボランティア紹介、フリートーク（交流）
- ボランティア運営委員会
令和8年3月30日(月) 参加者5名 内容：令和7年度事業報告、令和8年度事業計画
- 除雪ボランティア
打合せ会：令和7年12月6日（土） 7名ニーズ：12名 除雪ボランティア登録：11名 ※基本的には各自治会ごとの対応

6. 日常生活自立支援事業

1) 会議・研修・連絡会等

開催日	開催場所	出席者	研修・連絡会名
4月24日	新日本海新聞社中部本社ホール	1名	日常生活自立支援事業担当者研修
4月28日	日吉津村福祉センター	4名	内部審査会(支援計画変更)
6月18日	日吉津村役場	5名	
6月26日	日吉津村福祉センター	4名	内部審査会(新規利用契約)
12月4日	国際ファミリープラザ	1名	第4回専門員連絡会(西部会場)
12月16日	日吉津村役場	1名	民生委員定例会（事業説明）
12月17日	日吉津村役場	5名	支援調整会議
2月5日	伯耆町社協	1名	第5回専門員連絡会(西部会場)

2) サービス利用状況（3月31日現在）

契約件数		区分		契約内容		支援回数(述べ)
新規	継続	高齢	障がい	福祉サービス利用援助	日常的金銭管理(代行)	
1件	2件	1件	2件	3件	2件	

今年度は日常的金銭管理サービスで新規利用契約が1件ありました。
一人では金銭管理が難しい方が自立した生活を営めるよう、本人の意思を尊重しながら支援しています。

7.介護予防・地域生活支援事業

1) 筋力向上トレーニング事業

月	開催日数	実人数	延べ人数
4	17	30	158
5	20	35	172
6	21	31	197
7	18	25	139
8	10	25	102
9	11	25	106
10	8	18	88
11	6	16	67
12			
1			
2			
3			
合計	111	205	1,029

「筋力アップ教室」「パワーリハビリ」の2つの教室を実施し、累計実人数155名、延べ人数811名、開催回数74回を実施。「筋力アップ教室」は、筋力を向上させ、生活の質を上げることを目的として行い、3か月間の集団トレーニングでは、昨年同様、体幹、下肢筋力の向上がみられました。集団トレーニング終了後の個人トレーニングでは、筋力の維持向上を目的に月曜日、金曜日に開催し、継続的なトレーニングを行うことが出来ました。「パワーリハビリ」では、可動域を向上させ、身体を動かすことが楽になることを目的として実施。昨年同様に開始時の身体機能数値と比べ3ヶ月目（週2回）、6ヶ月目（週1回）の身体機能の数値は、ほぼ全員向上がみられました。低負荷で、ゆっくり動作を行うことでストレッチ効果や動作改善効果があることがわかりました。今年度途中で事業終了のため、「筋力アップ教室」は集団（3か月間）を1回、個人は11月末まで実施。「パワーリハビリ」は、6か月間を1回のみ実施することが出来ました。

2) フレイル予防教室

月	開催日数	実人数	延べ人数
4	16	79	272
5	17	80	253
6	16	78	263
7	19	79	306
8	14	76	202
9	15	77	226
10	19	81	281
11	16	79	247
12	4	53	53
1	4	90	249
2	4	87	262
3	5	91	328
合計	149	950	2,942

新規利用者数は昨年度12名、今年度8名と4名減少している。新規利用者の継続率は昨年度100%、今年度100%と退会されることなく継続できている。また年間の延実施回数においても昨年度3070回、今年度3381回と311回増加している。

R6年度における事業計画では4つの大目標に沿って事業を実施した。（別紙1参照）またR7.2に満足度アンケートも実施。（別紙2参照）

事業全体的には、延実施回数が示す通り、参加者が休まずに参加され、また満足度アンケートの結果からも楽しんで参加されている様子がみてとれる。要因としては、運動内容は飽きがないように様々な内容を実施し、季節ごとにイベントやお茶会などを行ったことも要因の一つとして考えられる。来年度に向けては良かったことは継続し、課題が残った部分に関しては、改善できるように取り組んでいく。

3) 認知症予防教室

さくら会、すみれ会、あやめ会

月	開催日数	実人数	延べ人数
4	13	98	70
5	12	89	68
6	13	92	64
7	12	92	70
8	10	66	58
9	11	84	70
10	13	99	70
11	12	87	70
12	3	21	86
1			93
2			78
3			58
合計	99	728	855

昨年度全体利用者数19名（3月末数値）、今年度全体利用者数29名（11月末数値）となっている。昨年度実績と比較し10名増となり、今年度から新教室「あやめ会」を立ち上げた。2教室から3教室となった事で各教室の内容も「プリント」「レク・ゲーム」「脳トレ」など内容を明確化し、それぞれの特色をいかし、尚且つ住民が参加しやすい仕組みをつくった。また、参加者の中には社協事業参加が初めてという方や脳いきいき健康教室と仕組みが変わってから初めてとなる男性の利用者も参加。

半年に1回行う評価結果でも基準値を下回る方はおられず、事業評価数値も全ての教室で良い数値結果となっている。また今年度から新たに「事業評価アンケート」を実施。それぞれ教室の内容について5段階で評価を実施。全体の75%の方が5（非常に満足）と答えており、全項目において2（やや不満）、1（非常に不満）と評価された方は0%であった。

②体験コース

10名定員で年2回、とっとり方式認知症予防プログラムの中の「運動プログラム」「知的活動」を簡易的に実施。7/17(木)1回目：9名、7/29(火)2回目：9名が参加。その内4名が通常コースへ利用となる。

③【脳いきいき健康教室（通常コース）】

今年度から福祉センター内に「脳トレコーナー」を設置。週1回の教室だけでなく、自主的に活動ができる仕組み、誰もが気軽に出来る脳トレ（認知症予防）ができる仕組みづくりを行った。その結果、教室以外でも近隣と自主的に活動をされたり、毎週事業終了後にグループで自主的に茶話会が開かれるなど、新たな居場所が構築されつつある。

4) 認知症予防講演会

参加者：45名
演 題：「もの忘れから考える認知症と脳の健康」
講 師：鳥取大学医学部 神経病理学分野 准教授 足立正 氏
日 時：令和7年12月7日（日） 10：00～11：30

認知症についての症状や診断がついた後、つく前の取り組み方、また「予防」についての考え方などの講演会を企画。講師の足立先生は脳いきいき健康教室で活用している「とっとり方式認知症予防プログラム」の開発に携わった先生であり、教室に参加しておられる方を含め、多くの住民が関心を持っておられ、質疑応答でもたくさんの質問があった。住民の皆さんが今この瞬間から出来る事が何か、具体的な内容が知れ、今後の生活に繋がる講演会が提供できた。認知症に対する意識、自身で取り組むことの重要性を知るきっかけとなった。

5) 生きがい活動支援事業

男性サロン（若生会）				女性サロン（ほがらか）				ことぶき会・なごみ会			
月	開催日数	実人数	延べ人数	月	開催日数	実人数	延べ人数	月	開催日数	実人数	延べ人数
4	4	3	12	4	8	25	107	4	8	15	55
5	3	3	9	5	8	25	99	5	8	16	50
6	5	3	13	6	9	25	111	6	8	15	52
7	2	3	6	7	6	25	98	7	10	16	59
8	3	3	8	8	7	23	85	8	7	15	38
9	4	3	10	9	7	25	96	9	7	14	41
10	3	3	8	10	7	23	95	10	9	15	53
11	2	3	6	11	5	23	96	11	8	15	48
12	2	3	3	12	2	23	88	12	2	13	14
1				1				1	4	9	22
2				2				2	4	10	30
3				3				3	4	10	29
合計	28	27	75	合計	59	217	875	合計	79	163	491

地域づくりとして「男性サロン：若生会」「女性サロン：ほがらか」「男女共同サロン：ことぶき会、なごみ会」を実施。

事業内容としては楽しんで参加してもらえるようなレクリエーションやゲーム、手芸、ニュースポーツ、パソコン、茶話会などを企画しました。また、参加者にどんなことがしたいかなどの聞きとりを行い、職員の一方的な内容でなく、自分たちのしたい事が取り組めるよう工夫し行っています。地域に出かけるきっかけ作りや居場所づくりなどにも力を入れ、他者と交流する機会を提供しています。

6) 七福会（上1、下口、海川、富吉、樽屋）

月	開催日数	延べ人数
4	5	37
5	5	42
6	5	37
7	5	32
8	5	38
9	5	34
10	5	36
11	5	42
12	5	50
1	5	32
2	5	32
3	5	42
合計	60	454

昨年度利用延人数414名、今年度利用延人数423名。新規利用者は1名。利用延人数は9名の増。事業内容を各地区の地区性を考慮した内容、新たな内容を取り入れた事など活動内容を工夫し実施した事、また広報、ひえづCHの活用などのPRが利用延人数増に繋がったと考えられます。

8. 介護保険事業・介護予防・日常生活支援総合事業

- 1) 居宅介護支援事業（令和7年4月1日～4月30日 1か月間）
- ・利用者実人数57名
 - ・令和7年4月30日をもって事業終了しました。
 - ・事業閉鎖までの1か月間は、介護保険の申請等届け出の代行を行ったり、入院時及び退院、退所時の加算請求の要件を満たすよう積極的に施設や病院と連絡を取り情報共有を行いました。
 - ・利用者様については、極力ご迷惑が掛からないよう、担当ケアマネが他事業所に移った際に引き続き担当を続ける等の調整

- 2) 通所介護支援事業（令和7年4月1日～9月30日 6か月間）

利用状況

令和6年度	総合事業	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	延利用者数
4月	3名	11名	7名	3名	2名	3名	365名
5月	2名	13名	7名	3名	3名	3名	353名
6月	2名	11名	5名	6名	3名	3名	329名
7月	2名	10名	5名	5名	3名	3名	361名
8月	2名	10名	4名	4名	4名	3名	332名
9月	2名	9名	4名	5名	4名	4名	339名
合計	13名	64名	32名	26名	19名	19名	2,079名

ご利用者やご家族から頼られるデイサービスを目指し、重度の利用者様でも安心して出来るだけ長く在宅で過ごしていただけるように相談業務等にも対応しました。

新型コロナウイルス感染症などの感染症対策をしながら利用者様に喜んでいただけるようサポートしました。
また、ボランティアの皆さんに話し相手や交流をしていただき、地域に支えられていることに感謝しています。

9. あいあいサービス

利用状況

令和6年度	あいあいサービス事業		内訳		
	実人数	延べ数	支援・受診	ゴミ出し	有償介助
4月	4名	17回	7回	8回	2回
5月	4名	15回	7回	6回	2回
6月	4名	14回	6回	6回	2回
7月	3名	15回	6回	7回	2回
8月	2名	11回	6回	5回	0回
9月	3名	13回	6回	5回	2回
10月	2名	12回	5回	7回	0回
11月	2名	9回	4回	5回	0回
12月	1名	5回	4回	1回	0回
1月	1名	5回	4回	1回	0回
2月	1名	5回	4回	1回	0回
3月	1名	7回	5回	2回	0回
合計		128回	64回	54回	10回

年度当初利用者が4名でしたが、そのうち3名が施設入所となり年度末には1名まで減少してしまいました。問い合わせはしましたが利用には至りませんでした。事業に対応する職員や部署間の協力体制を整えて事業を継続させています。

10. 福祉有償運送事業

登録・利用状況
（令和7年度末 登録者数9名）

令和7年度	利用状況		内訳(利用目的)		
	利用者数	利用回数	(片道対応)	走行距離	通院 その他
4月	1名	2回		5.4 km	2 0
5月	0名	0回		0 km	0 0
6月	0名	0回		0 km	0 0
7月	1名	2回		5.4 km	2 0
8月	0名	0回		0 km	0 0
9月	0名	0回		0 km	0 0
10月	1名	2回		8.4 km	2 0
11月	1名	2回		5.4 km	2 0
12月	1名	2回		5.4 km	2 0
1月	1名	2回		5.4 km	2 0
2月	0名	0回		0 km	0 0
3月	1名	2回		5.4 km	2 0
計	7名	14回		40.8 km	14 0

R7年度は1名の方の利用しかありませんでした。
R7年度末で福祉有償運送の運転資格を持った職員がいなくなり、今後も運転手の確保も難しいため、事業継続を断念しました（利用者様には民間のタクシー等の利用をお願いするなどして理解を得ています。）

11. 共同募金

1) 募金実績額 660,320円 (△27,116)

2) 募金運動実施状況

運動実施内容	金額(円)	前年度比	募金活動にご協力いただいた者・団体
戸別募金	461,833	△ 16,277	各自治会長、班長
法人募金	127,000	1,000	老人クラブ連合会
街頭募金	42,712	3,789	小学生ボランティア、老人クラブ連合会
学校募金	2,262	△ 2,200	日吉津小学校
その他	26,513	△ 13,428	(個人募金、募金箱実績等)
合 計	660,320	△ 27,116	